共創モデル実証運行事業 アドバイザリー業務委託 プロポーザル実施要領

この要領は、杵築市が共創モデル実証運行事業 アドバイザリー業務の受託者を公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）により選定し、契約を行うために必要な手続き等について定めるものである。

1. 業務の目的

本業務は、国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトの一環として実施される共創モデル実証運行事業において、休日における路線バスの増便実証運行を行うとともに、観光客滞在延長のための施策と連動させることにより、公共交通の利用促進及び最適なダイヤの検証を目的とする。

2. 業務の概要

- (1) 業務名 共創モデル実証運行事業 アドバイザリー業務
- (2) 履行場所 杵築市内
- (3) 履行期間 契約締結日の翌日から令和8年2月3日まで
- (4) 業務内容 別紙「仕様書」のとおり
- (5) 見積限度額 2,612,500円（消費税及び地方消費税を含む。）

3. 参加資格

本プロポーザルに参加できる者は、次の各号の要件に該当する者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に規定する者に該当しないこと。
- (2) 法人格を有すること。
- (3) 大分県暴力団排除条例（平成21年大分県条例第33号）に規定する暴力団又は暴力団員ではないこと。また、暴力団の威力の利用や暴力団に利益を供与する等の当該条例に違反する行為がないこと。
- (4) 国税・都道府県税・市区町村税の未納がないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続き開始申し立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続き開始申し立て及び破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続き開始申し立てをしている者でないこと。
- (6) 宗教活動または政治活動を主たる目的とするものでないこと。
- (7) 杵築にぎわいのまちづくりプラットフォームの構成員でないこと。

4. 事業者の公募

- (1) 杵築市公式ウェブサイトに掲載し、事業者を公募する。
- (2) 公募の期間は、令和7年8月21日（木）から令和7年9月8日（月）までとする。

5. スケジュール

項目	期 日
① 実施要領等公告	令和7年8月21日（木）
② 質問票提出期限	令和7年8月29日（金）17時00分
③ 質問回答期限	令和7年9月2日（火）
④ 参加表明書提出期限	令和7年9月8日（月）17時00分
⑤ 提案書提出期限	令和7年9月8日（月）17時00分
⑥ 選定委員会	令和7年9月12日（金）
⑦ 審査結果通知	令和7年9月16日（火）

6. 審査方法及び審査手順

提案書類等の審査は、業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）において行う。

(1) 審査手順

審査基準に基づき採点し、審査委員5名の合計得点が最も高い提案者を受託候補者とする。ただし、最も高い点数を獲得したものが2者以上あるときは、くじにて順位を決定する。なお、最高得点の提案者の合計得点が満点の6割に満たない場合は受託候補者とせず、再度公募を行うこととする。

(2) 審査結果の通知

審査の結果については、全ての提案者に書面で行う。なお、審査結果及び内容に関する問い合わせには一切応じない。また、審査結果についての異議申し立ては受け付けない。

(3) 審査基準等

審査基準	評価内容	配点
財務状況	財務諸表に基づき審査	10点
受注実績	国・地方公共団体における本業務と同種又は類似する業務の受注実績	10点
業務実施体制	業務実施体制・管理責任者が明確化され、適切な人員配置であるかを審査	10点
業務分担	再委託先等を含め、受託者の役割分担が明確であるかを審査	10点

業務工程等	業務工程と役割分担が実施可能なものであるかを審査	10点
業務に対する考え方と姿勢	仕様書に示された業務の目的の理解度について審査	10点
業務内容についての提案	仕様書に示された業務の内容の各号が反映されているか審査	10点
独創的な提案	実現可能で独創的な提案がなされているかを審査	10点
個人情報保護対策	個人情報保護対策が適切であるかを評価	10点
見積金額	適正な見積金額であるかを評価	10点
合 計		100点

7. 質問の受付及び回答

(1) 質問の受付

- ① 受付期限 令和7年8月29日（金）17時00分まで
- ② 質問方法 質問票に必要事項を記入のうえ、下記メールアドレス宛に電子メールで送信すること。電話及び来庁等による質問は受け付けない。

【メールアドレス】 machidukuri@city.kitsuki.lg.jp

(2) 回答方法

令和7年9月2日（火）までに杵築市公式ウェブサイトに掲載する。

8. 参加表明書の提出方法

プロポーザル参加希望者（以下「参加希望者」という。）は、プロポーザル参加表明書（様式1。以下「表明書」という。）を下記の要領で提出し、その提出をもって本実施要領の記載内容を承諾したものと看做す。

- (1) 参加希望者は、表明書を令和7年9月8日（月）までに郵送又は持参すること
※郵送の場合は令和7年9月8日（月）必着のこと。
- (2) 参加表明書を持参する際は事前に下記まで電話連絡すること。

【提出先等】

〒873-0001

大分県杵築市大字杵築337番地1 杵築市 協働のまちづくり課

Tel 0978-62-1814（内線402） 担当：伊藤、三浦

- (3) 参加表明書には、法人の概要がわかる資料（任意様式。法人のパンフレット等でも可）を10部添付すること。

9. 提案書等の提出

(1) 提出期限 令和7年9月8日(月)17時00分まで

※郵送により提出する場合は、令和7年9月8日(月)必着のこと。

(2) 提出方法

提案書等は上記8.(2)【提出先等】まで郵送又は直接持参すること。

なお、持参する際は事前に電話連絡すること。

(3) 提出書類

① 商業登記簿謄本

② 直近決算の財務諸表

③ 国税、県税、市税の納税証明書(未納がないことが確認できるもの)

④ 役員等名簿及び照会承諾書

⑤ 印鑑証明書

⑥ 委任状(支店又は営業所等を代理人とする場合に限り。)

⑦ 業務実績調書

⑧ 見積書及び見積内訳書(任意様式)

⑨ 提案書

※1 杵築市有資格者名簿登載者については上記の内①、③、④、⑤、⑥は提出不要

※2 証明書類は提出日から起算して3か月以内に発行されたものに限る。

(4) 提出部数 10部(原本1部、副本9部)

10. 提案書の作成要領

(1) 提案書は、表紙・目次・本編で構成し、可能な限りわかりやすく平易な表現を用いること。

(2) 提案書は、A4版長辺綴じ片面印刷20ページ以内(表紙及び目次を除く。)とし、文字の大きさは10ポイント以上とすること。なお、図表等で必要な場合については、A3版を織り込んでも差し支えない。

(3) 表紙は「共創モデル実証運行事業 アドバイザリー業務 提案書」と記載し、正本に代表者印を押印すること。

(4) 様式の定めのない書類については、任意様式で可

11. 失格事項

次のいずれかに該当することが判明したときは、当該参加者を失格とする。

(1) 定められた提出方法、提出期限などの条件に適合しない場合

(2) 記載された事項が提出条件に適合しない場合

(3) 記載を求められた事項の全部または一部が記載されていない場合

- (4) 虚偽の内容が記載された場合
- (5) 契約が締結できない、又は契約の意思が認められない場合
- (6) 見積限度額を超える見積金額で提案された場合
- (7) 杵築市指名競争入札参加者の指名停止措置要綱の規定に該当する又は準ずる行為が認められた場合
- (8) 審査委員会の委員に直接又は間接を問わず本プロポーザルに対して不正な接触又は要求をした場合
- (9) その他審査の公平性に影響がある行為があったと認められる場合

1 2. 契約の締結

受託候補者との協議が整い次第、速やかに契約の手続きを進める。なお、提案内容については、受託候補者との協議により必要が生じた場合は修正することがある。また、受託候補者が契約を辞退したとき、又は参加資格要件を満たさなくなったときは、次順位の者と契約手続きを進める。

1 3. その他

- (1) 本プロポーザルに伴う提案書の作成及び提出等に係る一切の費用は、提案者の負担とする。
- (2) 本要領に基づいて提出される提案書等に用いる言語は日本語とし、通貨は日本円とする。
- (3) 提出された提案書等は返却しない。
- (4) 提出された提案書等は、提案者に無断で他の用途には使用しない。
- (5) 提出された提案書等は選定を行う作業に必要な範囲内において複製することがある。
- (6) 提案書等に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標権の日本国および日本国以外の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた一切の責任は提案者が負うものとする。
- (7) 本要領に定めのない事項並びに本要領に疑義が生じた場合は、協議により定める。